うち・そとの仲間たちと学び育てよう! 里山の生き物と地域の未来

ーおやじの料理教室・生き物ブランド・遊び・インターンシップ 等々、各地事例から学ぶ新視点ー

東京農業大学学術研究員 出川真也

生き物の里と地域を育てる4つの視点

- •地域に根ざした住民の日常的な活動の創出
- ・地域運営の視点(地域活性化の視点)
- ・保全と活用(活用による保全効果の最大化)
- 外とのつながりづくりの視点

おやじの料理教室から里山・生き物保全活動へ

滋賀県近江八幡市の事例



各自の健康維持増進・仲間と楽しく活動

家に閉じこもらずに外に出て活動する事が介護予防になる

おやじ友の会メンバー(平成16年4月結成)



月一回おやじの料理を楽しみながら情報交換





※平阪22年7月11日(日) ※「郷土料理のお食事会」開催 ※会場:「ます文」 ※時間:17:00~ ※参加者:16名 梅雨の真っ只中 ※会長挨拶:前会長乾杯:それから・・・ ※飲む人は飲むが飲まない人が多い? ※男の料理教室は6月に75回目の開催 ※6年も続いていることは6歳年を取ったこと ※皆さんこれからも元気で楽しみましょう!





近江八幡市

おやじ友の会

平成16年4月86版:会員192



[月一回男の料理教室開催]









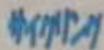






|白鳥川の環境美化活動| 河川敷の清掃と花植え

外に出よう! 体を動かそう! 仲間と一緒に!











--





多様な地域 環境・ 団体の支援 地元農 滋賀県 農業専 生物学 家 立大学 門家 専門家 土地貸借 協専 力知門 見的 協知専力見的 協知門力見的 東洋竹 竹イベント 工株式 NPO法 八幡山の 事業コア 協力 湖畔隊 人日本食 会社 肥料知識 景観を良 品リサイ 【湖畔の 協力 くする会 クルネッ 整備活 【山の整 トワーク 動】実施 備活動実 主体】 施主体】 NPO法 竹リキシャ 人五環 近江八 フレーム協力 生活 観光客集客 幡市観 八幡 PR等協力 いまさか 光物産 酒蔵 協会 PJ 工房 八幡堀 竹林景 ボランティア を守る 協力 観ネッ 専門的知見 近江八幡 近江里山 会 協力 トワー おやじ連 歩こう会 【定年退 【ハイキ 職男性の ング活動 市民活動 NPO法人 実施主 組織】 近江八 体】 近江八 近江八幡 運営支援 廃棄 幡市環 幡商工 中間支援 協力 協力 境課 会議所 センター

組織や世代を超えて協働・交流

近江八幡おやじ連 八幡山の景観を良くする会 白鳥川の景観を良くする会 琵琶湖湖畔の景観を良くする会 近江里山歩こう会

NPO法人日本食品リサイクルネットワーク関西支部 滋賀県立大学 地域共生センター 近江兄弟社学園小学校 竹林景観ネットワーク 竹文化振興協会

他府県自治体・大学・団体(官学産民1例:京都・竹カフェ)

いまさかり

近江八幡放置竹林~里山保全の現状







八幡山竹林間伐→水郷へ間伐材の移動











水郷の放置耕作地/葦地の植性の変遷









水郷の中の放置田圃を開墾









次世代との八幡山・円山水郷・環境調査















いまさかPJ・水郷の放置田圃を再生活用



開墾初期



更地に戻す



田舟でいまさかへ



整地と畝立て



さつま芋の苗植え



子どもたちの芋掘り体験

間伐竹の竹粉化~竹粉肥料









間伐竹の竹粉化~竹粉肥料~施肥



八山公園幡管理棟前に設置 八幡山竹林の孟宗竹使用





500ミクロンの竹粉を製造



水郷の元放置田圃



「いまさか」に施肥



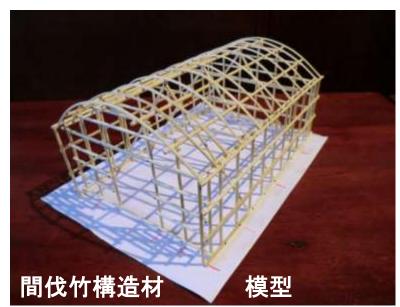
竹粉の実証実験

竹粉の近江牛飼料への活用・竹ハウスづくり









間伐竹の生活の中での有効利用



バンブーオーケストラ



バンブーハウス





竹リキシャ



豊臣秀次の居城跡竹柵



竹粉青じそジュース

間伐竹の再利用

高齢者元気!活き活きライフ 親父たちの竹取物語DVD完成







トヨタ環境活動助成プロ グム2011の助成を受けて 制作しました





生き物をシンボルにした地域ブランド作り

神奈川県茅ヶ崎市 タゲリ米の事例



photo.by K.SUZUKI



(国土交通省 横浜国道事務所押 提供)

写真左:タゲリ (三翠会ホームページより)、写真右:茅ヶ崎市西久保地区周辺の景観(同上)

湘南のお米を食べ 自然保護

一袋のお米が 8畳の田んぼを守ります。

H26年産 タゲリ米 販売開始しました!

ホーム home

私達について about us

タゲリ米 tageri-rice アーカイブス archive

三翠会

Sannsuikai

ブログ blog

カレンダー calender

問合せ contact

- ■三翠会は神奈川県茅ヶ崎市をフィールドに、川や水田など 水辺に暮らす生きものの環境を守り、豊かにする活動を行っ ている自然保護グループです。
- 渡り鳥タゲリの越冬地である市内の水田を守るため、地 元の農家と協力して「湘南タゲリ米」を販売するプロジェク トを行っています。

また、魚道やビオトープなどを設置し、水田の生物環境向上 に取り組んでいます。「田んぼにいのちのにぎわいを!」= 生き物と共生できる水田環境を目指して調査や保護活動を



湘南タゲリ米の販売

●二次募集

お歳暮、ご進 物に是非ご利 用ください。

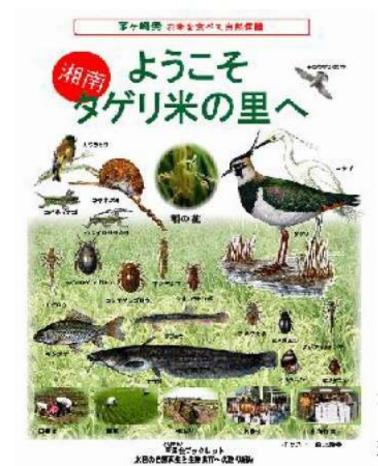
例年10月限り の販売でした





写真左:

タゲリ米パッケージ



写真右:

環境教育用パンフレット



斜面式魚道



遡上するナマズ 2尾



写真 左上:事業により設置された魚道の例 左下:魚道で遡上が見られた生きもの例

右:三翠会により設置されたビオトープ水田(以上三翠会ホームページより)



トップページ

里地里山とは

里なびとは

活動レポート

参加してみたい活動場所を探す

話を聞いてみたい専門家を探す

事例・文献 データベース

野生生物の利活用による地域づくり

農林業を通じた里地里山の利用が減少している中で、「人の働きかけ」を回復させるための方法のひとつとして、里地里山に生息・生育する野生生物に着目し、特定の生きものをシンボルとする農林水産物等のブランド化、観光(エコツーリズム)、環境教育プログラムなど、各地域における社会経済活動と関連づけることは効果的です。

野生生物の利活用による地域づくりを行う上で基本となる地域や主体、野生生物、手法等について、参考となる考え方や手順をまとめました。

■ 【レポート】野牛牛物の利活用による地域づくり —基本となる考え方と手順について— [PDF 605KB]

■【参考】先進事例と各地の活用事例

参考として成功先進事例や各地の生き物活用事例を紹介します。 <u>事例と保全タイプ・活用手法対照表</u>に、保全タイプや活用手法の類型について整理してあります。目的に応じて検索の参考としてください。

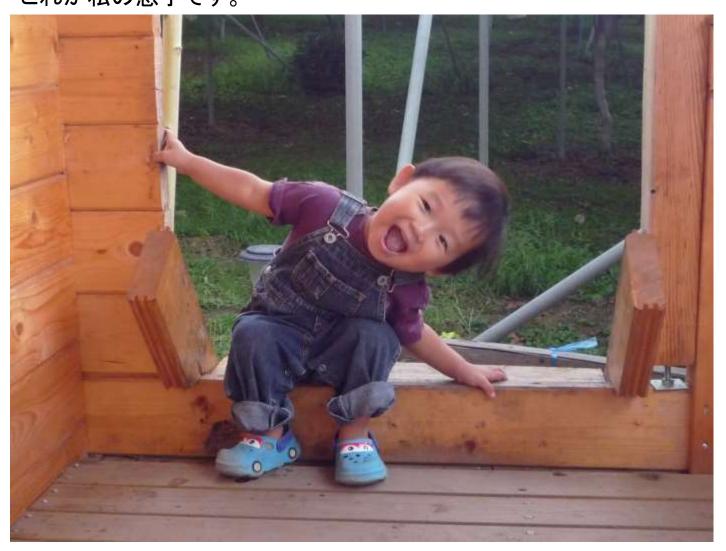
環境を利用した遊びと人材育成

NPO大地の事例 里山の保全と活用

- 耕作放棄地や里山を緩やかに保全管理
- 里山を利用した幼児子ども教室を開園
- •意識の高い若手世代層が地域に移住し地域活性化

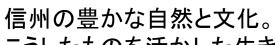
「大地」との出会い

これが私の息子です。













こうしたものを活かした生きる力を育む保育をしていきたい。 でも、なかなかこうした保育活動の魅力が地域で気付かれず活かされていない実態も。。。



フィールド中心部の丘陵地の里山林。周囲をリンゴ畑や水田に囲まれている。ナラ、ブナなどの在来植生のほかカラマツ、スギ、キハダ等の人工林からなり、緩やかな管理が施されている。この丘を中心に活動地の里山林が四囲に広がっている。





リンゴ畑跡地に生えてきたコナラの森



園児たちと植林したキハダの森



リンゴ畑跡地に生えてきたカラマツ林

里山環境を活かした「大地」の手作り施設の数々











広葉樹の林にテーブルや舞台、工作室があり、ここでさまざまな催しが開催されます。











2011年3月にリニューアルされた森の台所。野外で自然の恵みを調理出来るように、おくど(竈)や石釜兼薫製機や大釜などを装備しました。羽釜によるご飯を炊いたり、みそ汁を作ったり。石釜では、沢山のバンやソーセージ、焼き豚、ベーコンなどの薫製も手軽にできます。子ども達がお風呂代わりに入れる位の大釜では、大豆を煮て味噌を作ったり、300人分のお汁を作ったり、肉まんなどを蒸かしたりも出来ます。











子どもたち1番人気のアスレチック。ツリーハウス、ブランコ、ローブなどが林の中に張り巡らされています。夏は、涼しさ抜群。40人は座れる長テーブルがあり、屋外食堂としても大人気です。



五右衛門風呂









薪で焚く銅製と鉄製、2つの五右衛門風呂。泥遊びの後やキャンプ時に入ります。ここからの眺めも最高です。



子どもたち用に大きさ・高さを設定した炭焼き窯



子どもたちとの里 山整備でえられた 薪。

本施設の冬季暖房 はすべてこの薪が 使われる。

4月16日(月) 保育日誌から







インターンシップ・フィールドワーク等の受け入れと活用

サービスラーニング・参加型アクションリサーチなど 大学の地域参加カリキュラムの活用 サービスラーニングセンターとは | 教育カリキュラム | 課外プログラム | 研究活動 | 刊行物・関連書籍 | リンク | FAQ | お問い合わせ



お知らせ

▶ [募集終了しました]サービスラーニングセンター10周年記念事業「エシカ ル+R キャンパスアワード」参加者募集!

イベント・参加者募集

【復興支援報告会】3.11縁結びカフェ開催のお知らせ





東海大学・・・ チャレンジセンター



₹ 東海大学チャレンジセンター

〒259-1292 神奈川県平標市北金目4-1-1

| TOT|| challengeのtoc.u-tokal.ac.jp | 12型 0463-50-2504(数) | 正型 0463-50-2472





集い力

挽み力 MARINA 成し遂げカ

ブロジェクト 実践 [A-B-C-D]

社会的実践力副専攻

ぶための科目群(「集い力」「挑み力」「成し遊げ力」「プロ ジェクト入門」「プロジェクト実践」など)を「社会的実践 力副専攻」として開講して、社会に出て適用する実践力 を身に付けます。

ジャーナリズム副専攻

より高度な実践力を身に付けるジャーナリズム実践 教育のための科目群(「ジャーナリズム史」「メディア 機論」「国際、政治、出版ジャーナリズム」など)を 「ジャーナリズム副専攻」として開講しています。公共 的な価値に基づいて「情報を選別し、多くの人々に提 供する社会の基礎」を担う人材を育てます。





チャレンジプロジェクト

学部・学科を機断する50名以上のメンバー(教育によっては30名以上)で構成。 学生が発角な発動で企業立案したプロジェクト活動です。



ユニークプロジェクト

10名以上のメンバーで構成され、ユニークな企業内容を実施する計画を立て、身 様な人々や観像との関係の中で、発分えちにとって接触の学が高値を見出そうと する似みです。さらに、チャレンジプロジェクトへの発展が影響されます。





様々な分野での活動

プロジェクト活動では、地域活性、国際交流、ものつくり、 社会貢献、環境・農業・動植物保護といったテーマをもと に、自らのカでプロジェクトを立ち上げ、多様な学生が集 い、田離な課題に立ち向かい、共通の目的を達成するた めの活動を日々行っています。プロジェクト活動を続け ていく中で、今、社会が最も必要としている社会的実践 力を身に付けることができるのです。

社会貢献

地域に根ざした、継続的な取り組み



サイエンスコミュニケーター

科学の楽しさや魅力を伝える

学生の立場から、子どもたちの理料離れを訪ざ、多くの人に科学の楽しさや驚 力を伝えることを目的として活動を行っています。



スポーツ社会質献 プロジェクト

スポーツを通じて実額と密動を

地域の人のために、子どもたちのために、 高齢者のために、時には大学生のために。 さまざまな活動を企画し、実施しています。





福祉除雪プロジェクト

年間を通してボランティア活動を実施 冬季は敵情や屋根の僧下ろし、夏季は鹿の除 草作業や引越し作業の手伝いなど、年間を通 して高齢者世帯を対象にポランティア活動を 🚆 行っています。



被災地の「持続可能な復興」を支援

3.11生活復興支援プロジェクト



Music Art Project

学生の手だけでオペラ公演を実現

作曲や脚本などを学生が手がける自主創作オペラ 公演をはじめ、季節に合わせたコンサートを実施し



病院ボランティアプロジェクト

病院と、社会との関係を考える

東日本大震災で被災した地域に対して「持続可能な復興支援」を目標に、専門 救権ポランティアをはじめ、院内コンサートや市民の 知識や研究を活かし、より食い方向性を提案・提案・実践していきます。 ための医療セミナー関係など、社会と病院を繋ぐ企画 を実施しています。









環境·農業·動植物保護

現状・実態を学び、活動を通じて発信・啓発



環境キャラバン隊

テーマは「身近にできるエコ」 地域の小学生を対象に環境教室を実施。圧 た、地域が企画する環境啓発イベントやコ ンテストにも参加しています。





阿蘇提展コミュニティープロジェクト

農業の実態を学び、発展を考える

地域農家の技術や知識を学ぶとともに、農家が抱える 人手不足などの課題解決を聞ります。





希少野生生物保護の最前線

常少野生生物の保護に有効な生息地管理と、同蘇地域の常少な野生生物の 画像、音声のデータベースを作ることを目的としています。



あにまるれすきゅープロジェクト

動物の命を救いたい

保健所などで殺処分されてしまう犬・ **製たちを一匹でも多く救うため、動物** 愛護の啓発活動や迷子札の普及を





■ユニークプロジェクト 10名以上のグループによりユニークな企画内容を実行するプロジェクトです。

エコ・コンケリートカヌープロジェクト2014 コンクリートでカスーを作業し主導大会ニ連事を制 着す。

■ 第6億日期期限監 見重や生産を対象に、建設に開始、限りを引き出すこと を目標に工作物像などを企業・開業する。

Same Same but TOKAI 原製での移金可能や各項体板を利用した海外由機能 施用数を行う。

TOKAI DESIGN PROJECT 夏果アザイナースウィークは原学アートを達じ商品権 製造業務。大小ペンクを行う。

HRE-Airplaneプロジェクト 水製ロータリーエンバンを搭載したラジュン 際門機を表 他に、RO製造ページェントは集を開催する

事生飲水機プロジェクト RD間の他の検討・報告セグト、全日本学生資内部でロ ボットロンテストと申鳴し、上位入業を目的す。

Febset7Dジェクト

展展に存在できる概要が開発。Made機能力が集の会 開きに、中華を含ませたようべつからとも行う。

International Cultural Properties Project 本学が所有する文化財を開業 伝達・基準 保存し、学 外の研究整で四(50時する。

しるしプロジェクト 東見関係コリエニティの不能による関係関係の問題を 関心を使し、学生が子質ではつかて考える機会が整个す。

たすけあいプロジェクト 製河をに関するポウンティアの事業見信を重要・平穏市 内のルギが成立とでは低回路に着える医児園を走げり。

Islamational Cultural Exchange Events 高数技術などの特別を持つ学生が基準でする。学校を開 たず高人、哲学生の基準に関する機能を提供する。

CAT BEAGE 古城等会別町 学代や本板機構造の魅力を発展するた

● 情報を信託式プロジェクト

■ サンゴを守ろうプロジェクト ETO(わかい、自然を見びがPPディエンス・パートナーシップ・プロジュかりに参照し、ものつくりの楽しがを見る。 **選手がいつの機関的対象をし、出版的のかいづ日本版の**

Tobal Kasannuna Shark Project 漫画展開サチーヤとしたアフリケーション開発が楽して 開催システムの開発を学び、コンテストにも基準する。 製品室のサメに資品として付加資金を付け、開始の 方々の生活用機が支援する。

【】Tour~三度と世界をつまぐ数~

国家の第1条後の40日本人へ国家の第7アーセビ教 し「生む大河岸 社争に権力を集合する。

□ ワンダフル·マリンアニマルズ

三十二 三体液体をプロジェクト

中心に強端回旋などを行う。

■3 事の表プロジェクト

機能水中の水が、平生物の水が、を用いて、機能イベン トなどに参加し、平島とお同胞を開る。

第10万円円でいるスと実施するべつかに参加し、影響 最行物の研究などを選して第六次回車の発展を搭換す。

C3 *syno'スポーツ スポーツでの定用を通じて参加者の生活を開かて生き 生きなしたものにする。 **発展事項が立ての発展別をそを対応とし、三番年齢を**

C STYLE

コンプキワカメの収集 値工を達して、策略のネッと要 重を探ذる。 開催を対象はフリーペーパーを包括し、数本可能のをき ま(ファッション)について発揮する。

● 「 * 実際要要プロジェクト ※主、商品配金の学生がチームとなり自己の水資理を 課金」が要素についての発売を開める。 身近な「科学」に触れる概念を提供し、強化の子どもた ちの理解に対する研究を整かにする。

Unique Encless Life プロジェクト 大学や背視を増で収集された美変物が加工し、新画品 開発・開発(大阪運搬化)へとつなける。

日本県民人産皇プロジェクト 再発を減つ使用していたかい無視異のデーターペース 化セガン、無視の程を開催されたデザナイロまる。

■ お城勘算プロジェクト

からづくリテデザ・ロンという最近より使うな力を・保証 を思い情報にアプローディス。



<u>ホーム</u> | <u>お問合せ</u> | <u>資料請求</u> | <u>アクセスマップ</u> | <u>English</u>

Google"カスタム検索 検索 文字 中 大 🕶 🕇









大学紹介

教育

学部

大学院

入試情報

学生生活

関連部門

大学の概要

教育ビジョン

大学の基本情報

生涯学習

学部入試

大学院入試

編入学

学生生活・サポート

キャリア・就職

国際交流・留学

図書館·LC

付属研究所

校友会・出版・事業

社会貢献・地域連携への取り組みを積極的に推めています

鴨台プロジェクトセンター

HOME

HOME > 生涯学習 > 鴨台ブロジェクトセンター

お知らせ

2014/12/04 イルミネーションが点灯しました!

2014/12/03 東北再生「私大ネット36」南三陸スタディツアー募集開始

2014/12/03 情報発信中です!

2014/11/22 東北再生「私大ネット36」第2回シンボジウム開催しました。

2014/11/13 【11月】花会式のお知らせ

取り組みを確実に進めるためのステップ案

調査構想

• 本講演で取り上げた先進地の視察・もしくは講師招聘(26年度)

検討

試行

- 新規取組メニューの検討と試行実践(27年度前半)
- ・住民独自で取り組むもの(生き物ブランド米など)
- ・行政で場を作るもの(おやじの料理教室など)
- ・住民・行政連携で取り組むもの(教育誘致・インターンシップ受け入れなど)

計画策 定と体制 整備

- 実行計画の策定と実施体制整備(27年度後半)
- ・検討・試行実践に関わった方々を中心に実行計画を策定、必要な人員配置・施設利用計画・予算計画を備えた体制整備をすすめる

実施

・事業の段階的実施(28年度~)

検証

• 取り組み評価検証と改定など(29年度~)

評価

※取り組み段階ごとに意識的に関連する学習·交流の機会を設け、 関係者合意形成を促すと共に、活動の高度化を図ってください。

※(参考)E.ハミルトン10の命題

- ①高い水準の知識と技術を持っている市民団体は、活動の目標を成功裡に達成できる可能性が高い。
- ②意思決定に向けて協力し合える市民は、変革をめざす活動に強い責任感と意欲をもって参加しつづけることができる。
- ・ ③地域住民が実際に抱いているニーズを充足させようとする取り組みでは、そうでない活動に比べ、より多くの市民の協力が得られる。
- ④地域に根ざした活動に協力する専門家のうち、自分たちの役割をファシリテーター(学習支援者)として認識している者は、地域住民に受け入れられやすく、信頼も得やすい。
- ・⑤地元主導で行なわれる地域課題の解決手法は、行政の画一的な介入よりもよい結果を生み出す。
- ⑥成人の学習が住民組織の中の活動として行なわれることによって参加者の間で横のつながりが強まり、地域の課題の解決に向けて効果的に活動できるようになる。
- ・ ⑦通常の場合、フォーマルな教育は、社会変革をもたらすというよりも、社会の現状を維持する方向に働く。これに対し、ノンフォーマル 教育は社会変革、つまり、社会の現状を改良する(reform)、あるいは抜本的に転換させる(transform)ことを促すための目標に答えよ うとするものである。
- ・ ⑧民主主義の考え方によれば、人々が自分の運命を自分自身で決めようとする一つまり自己決定の努力をする一ことによって、自立をめざした動きが起こりやすくなる。
- ・ ⑨多くの地域社会には、才能やエネルギーの面から見ていろいろなタイプの住民が居住している。彼らが組織化されたとき、それらの 能力を地域社会の向上のために活用することができる。
- ⑩社会変革はボトムアップ方式ですすめられるべきである。なぜなら、ボトムアップ方式は住民が自分の考えを表明する場を保障するため、住民参画への強い動機づけとなり、地域社会に潜むニーズの把握、活動の計画と実施、地域づくりを民主的にすすめることに役立つからである。